

小型ピンホールレンズIPカメラ クイックガイド



はじめに

当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。



安全にお使いいただくために

警告

誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定されます。

○異常な状態で使用しないでください

万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると火災・感電等の事故の原因になります。直ちに電源供給を止めてください。

○分解・改造しないでください

絶対に本機を分解・改造しないでください。火災、感電等の事故の原因となります。

○水などがかからないようにしてください

配線接続部やアダプタを水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。故障、ショート、感電、火災等事故の原因となります。

○電源電圧を確認してください

ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認の上、使用してください。

○温度は仕様の範囲内でご使用ください

ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを十分にご確認ください。

○設置について

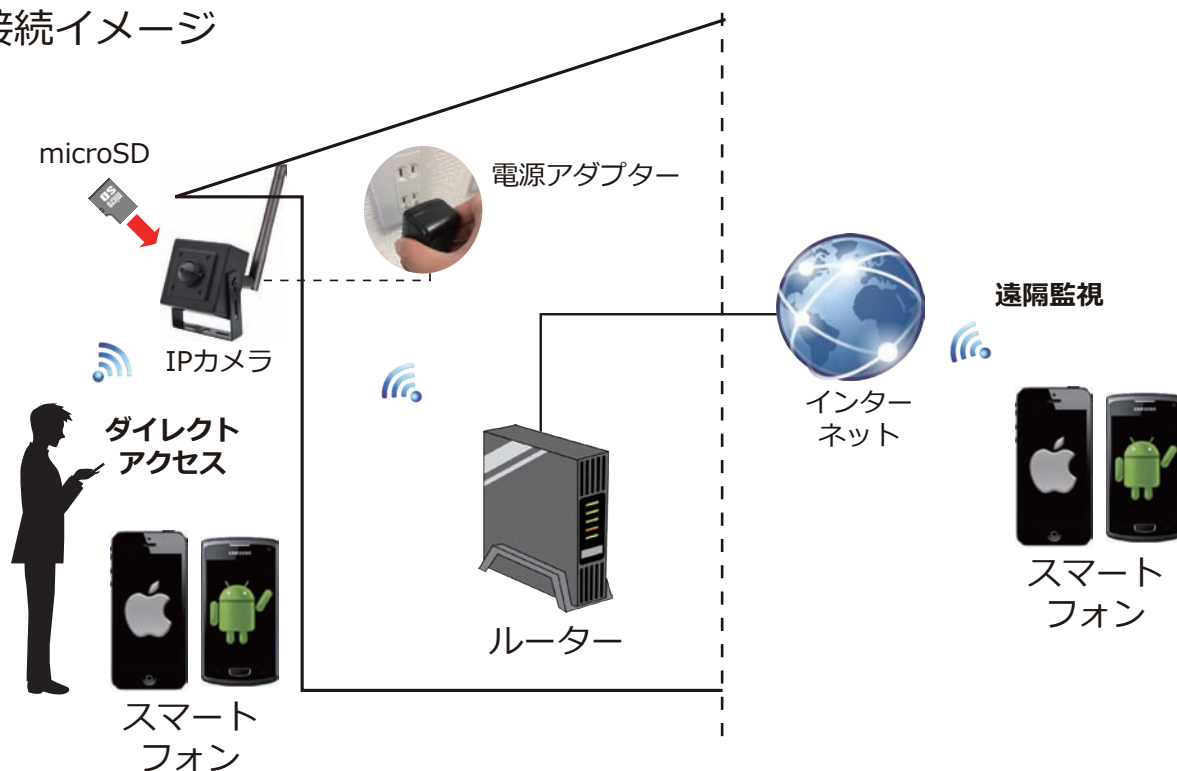
本機の質量と設置場所の強度を十分にご確認の上、設置してください。
本機は発熱しますので、完全密閉された箱の中等には設置しないでください。
振動・衝撃が加わる場所への設置は避けてください。

○電源について

電源コードを傷つける、破損、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せないでください。

ご使用前準備

接続イメージ



- 付属の電源アダプターとカメラを接続します。
- 録画を行う場合は、カメラへmicroSDカード（別売 ※最大128GB）を挿入してください。
- 遠隔で監視を行いたい場合は、お手持ちのスマートフォンとルーターがWIFI接続されていることを確認してください。
（WIFI接続方法はスマートフォンまたはルーターの説明書をご確認ください）
- スマートフォンより下記のQRコードを読み取るか、AppストアまたはGoogle Play ストア より「CamHi」を検索して、アプリケーションをダウンロード、インストールします。
（QRコードの読み取りはスマートフォン付属のアプリをご利用ください）



iphone



android



CamHi

アプリ「CamHi」につきましては、お使いのスマートフォン、バージョンによってアプリ上の表記が一部本書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



各部名称



①レンズ

②アンテナ

③LAN端子

④電源端子

⑤リセットボタン

カメラとのワイヤレス通信

お手持ちのスマートフォンから直接カメラへアクセスし、映像の確認、録画映像の再生が行えます。

1



カメラへ付属電源アダプターを接続して、カメラを起動します。

2



動作中のカメラ周辺にて、スマートフォンよりWiFi設定を表示します。

3

WiFi設定画面※機種により異なります。



スマートフォン上に表示されるWiFi一覧より、IPCAMで始まるWiFi名を選択します。

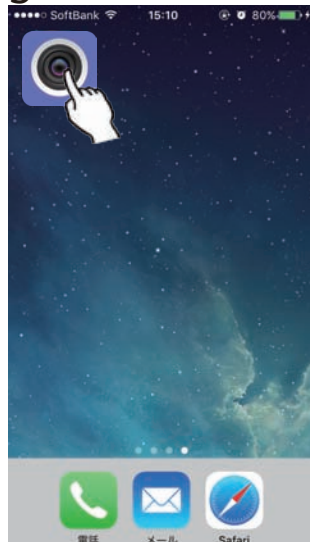
4



カメラWiFiのパスワードを入力して接続を行います。

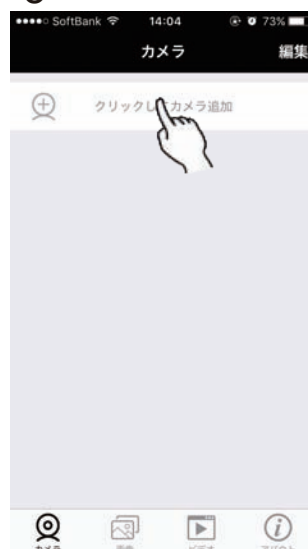
※パスワード : 01234567

5



スマートフォンから「CamHi」をタップして起動します。

6



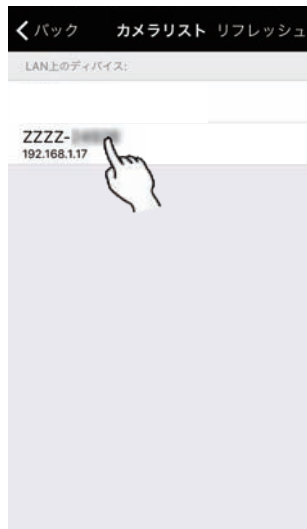
起動後の画面から「クリックしてカメラを追加」をタップします。

7



カメラの追加画面から「LAN内のカメラを検索」をタップします。

8



上記画面が表示されるので、カメラのUIDをタップします。

9



カメラの追加画面が表示されるので、完了をタップします。

10



カメラリストへカメラが追加されるので、追加されたカメラをタップします。

11



カメラのパスワード変更画面が表示されるので、任意のパスワードを設定し、再度カメラリストをタップすることでカメラ映像がスマートフォン上に表示されます。

確認!

7、8の手順にてUIDが表示されない場合は、スマートフォンのWIFIがカメラに設定されているか確認してください。上記問題ない場合は、QRコードをスキャンを選択してカメラのQRコードを読み取って9の手順より再開してください。



WiFi情報確認

本製品の映像を遠隔地より確認したい場合は、WiFi接続可能なルーターとWiFi接続済みのスマートフォンが必要となります。

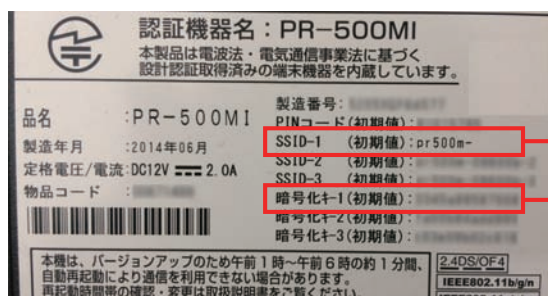
また、カメラ遠隔設定時には下記ルーター情報が必要となりますので、事前にご確認ください。

※お使いのルーター、スマートフォンの機種によって異なる場合があります。

詳細はご利用機種のメーカー様へご確認ください。

SSID/パスワード確認

ルーター本体、または付属品に記載されている下記SSIDとパスワードを確認してください。



SSID

パスワード

※画像はNTT製ルーター本体に付属したシールとなります。

メーカーによって表記が異なる場合があります。

スマートフォン側のWiFi設定にて、上記SSIDとパスワードにてWiFi設定が行われていることを確認してください。

※設定が行われていない場合は、スマートフォンの説明書より設定を行ってください。



注意!

お客様にてルーターのWiFiパスワードを変更されている場合は変更したパスワードを入力してください。

ご利用頂ける周波数帯は2.4Ghzとなります。

5Ghz帯はご利用頂けませんので、ご注意ください。

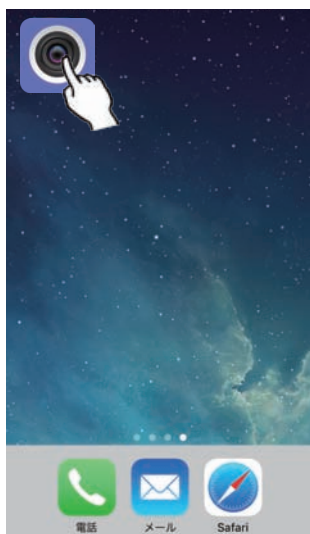
遠隔監視設定

1



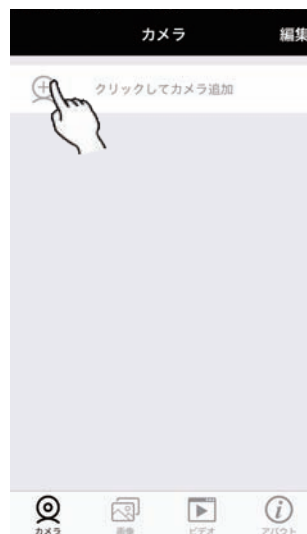
カメラとお使いのルーターをLANケーブルで接続します。

2



スマートフォンから「CamHi」をタップして起動します。

3



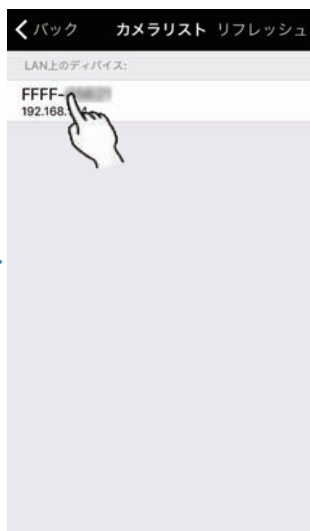
起動後の画面から「クリックしてカメラを追加」をタップします。

4



カメラの追加画面から「LAN内のカメラを検索」をタップします。

5



1にてルーターと接続したカメラのUIDが表示されるのでタップします。

6



カメラの追加画面が表示されるので、完了をタップします。

重要!

5にてカメラのUIDが表示されない場合以下の点を確認してください。

- ・カメラとルーターはLANケーブルで接続されているか。
- ・スマートフォンとルーターはWIFIで接続されているか。
- ・カメラとスマートフォンは同じルーターに接続されているか。

7



カメラリストへカメラが追加されるので、歯車のマークをタップします。

8



カメラ設定よりWIFI設定をタップします。

9



WIFI設定よりWIFIネットワークマネージャーをタップします。

10



カメラ周辺のWiFi一覧が表示されるのでお使いのルーターのSSIDを選択します。

11



パスワードを入力して適用をタップします。

12



設定完了後、カメラからLANケーブルを取り外し、映像を確認してください。

確認!

WiFiを設定するためには、お使いのルーターの情報がが必要です。ルーター本体、またはルーター付属品のいずれかに必ずSSIDとパスワードが記載されているので、ご確認ください。記載がない、情報が不明確な場合はルーターのメーカー様へお問い合わせください。



ライブ画面の操作

ライブ画面では上下のアイコンをタップすることで下記の操作が行えます。



アイコン表示

映像をタップするとアイコンの表示/非表示切替を行います。

映像の拡大/縮小

映像を指で広げる/狭めることで映像の拡大/縮小が行えます。

アイコン説明 ※お使いの機種により一部表示されない場合があります。

	映像の水平/垂直反転を行います。
	ズームイン/ズームアウトを行います。
	プリセット機能 ※本モデルでは使用しません。
	暗視モード切替 ※本モデルでは使用しません。
	自動追尾機能 ※本モデルでは使用しません。
	ライブ画面を終了します。
	音声機能 ※本モデルでは使用しません。
	静止画の撮影を行います。（スマートフォンに保存）
	動画の撮影を行います。（スマートフォンに保存）
	ライブ映像画質を選択します。（H D = 高精細画質 / S D = 低画質）

撮影映像の確認

カメラ本体に挿入されたmicroSDカードの記録映像を確認することができます。

静止画の確認

1



カメラリスト下部のアイコンより画像をタップします。

2



カメラリストより静止画を確認したいカメラをタップします。

3



記録されている静止画が表示されます。静止画をタップすると映像を拡大して表示できます。

動画の確認

1



カメラリスト下部のアイコンよりビデオをタップします。

2



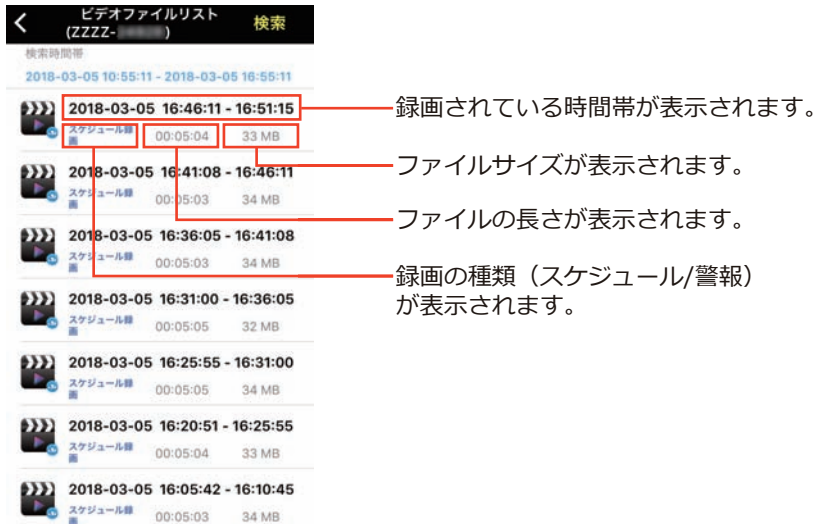
カメラリストより録画映像を確認したいカメラをタップします。

3



画面右上の検索をタップして、映像を確認したい時間帯を選択してください。

4



録画されたファイルの一覧が表示されます。映像を確認したいファイルをタップして「再生」を選択してください。



5



録画された映像の再生が始まります。

パソコンでの映像確認

1



カメラリスト下部のアイコンよりビデオをタップします。

2



カメラリストより録画映像を確認したいカメラをタップします。

3



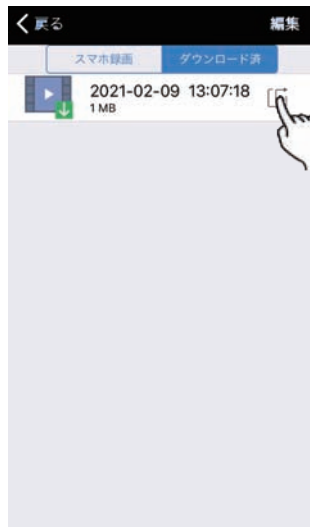
画面右上の検索をタップして、映像を確認したい時間帯を選択してください。

4



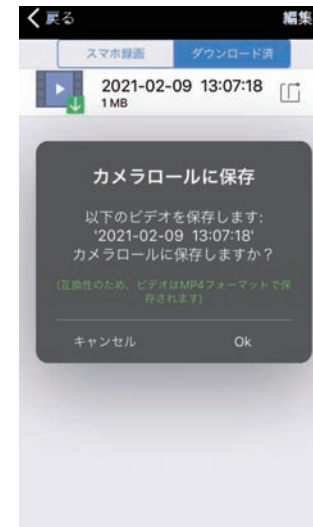
録画されたファイルの一覧が表示されます。映像を確認したいファイルをタップして「ダウンロード」を選択してください。

5



ビデオ画面→端末に保存済→ダウンロード済よりファイル右側の矢印をタップします。

6



「OK」をタップすることで、端末に動画データが保存されます。保存された動画データを任意の方法でパソコンへ転送してください。

パスワードの変更

セキュリティ向上のため、ご利用開始前に下記の手順に従ってパスワードの変更を行ってください。

1



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

2



カメラ設定よりパスワード変更をタップします。

3



旧パスワードへ現在のパスワードを、新パスワードへ任意のパスワードを入力してください。

※初期パスワード admin

4



新パスワードを再度入力して、適用をタップすることでパスワードが変更されます。

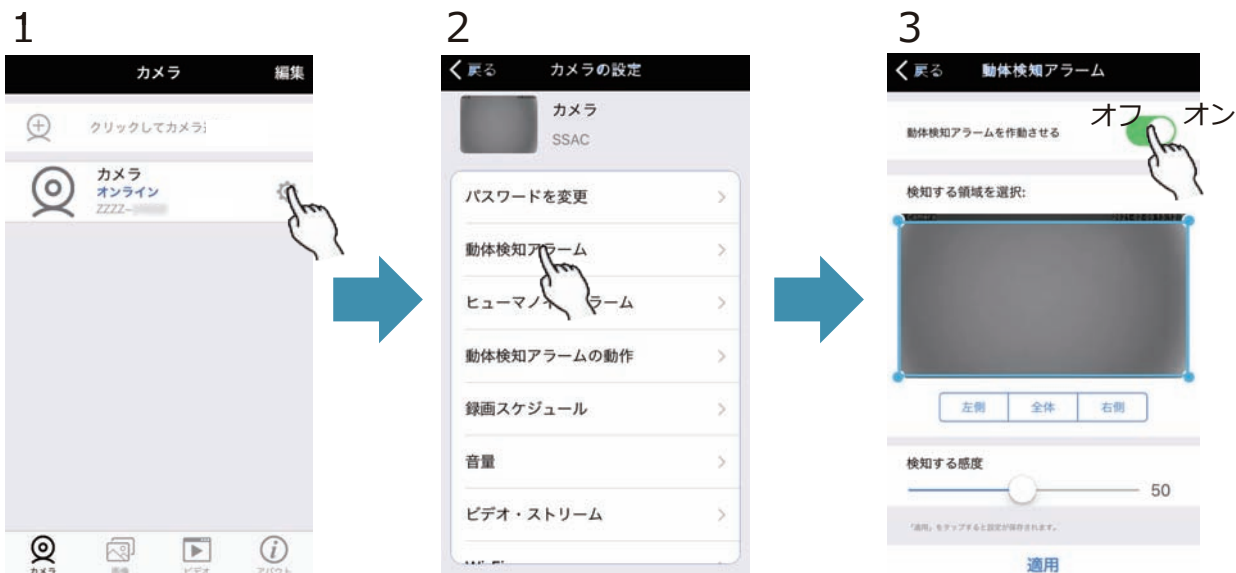
注意!

変更したパスワードは忘れないようにしてください。もしパスワードが分からなくなった場合はカメラのリセットボタンを約10秒間長押ししてカメラを工場出荷設定に戻した上で、アプリのカメラ情報を削除し、再度登録を行ってください。

動体検知アラーム

カメラの撮影範囲内で動きがあった際に、特定の動作を行える動体検知機能のオン/オフ、検知感度の設定を行えます。

※本機では「ヒューマノイドアラーム」は使用できません。

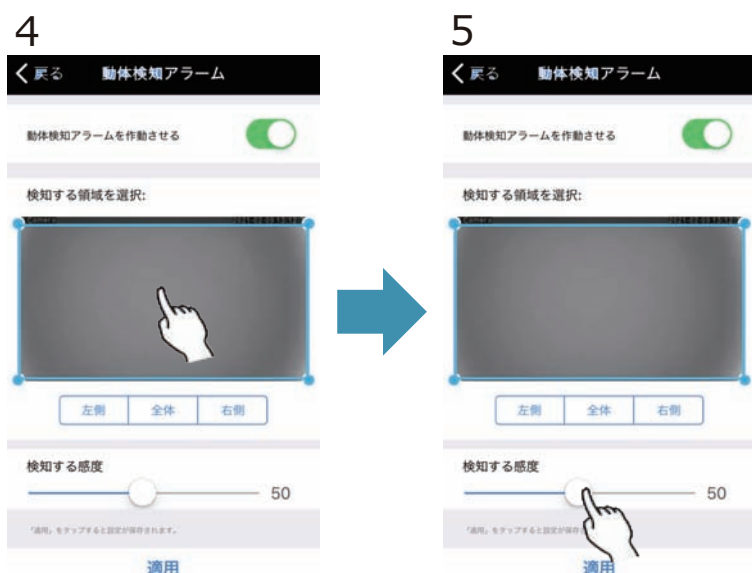


カメラリストからパスワードを変更したいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定より動体検知アラームをタップします。

トグルボタンをスライドさせることで、動体検知のオン/オフを設定できます。

左：検知オフ
右：検知オン



映像上の動体検知を反応させる範囲を指定できます。

画面の動きに対する反応のしやすさを3段階で設定できます。

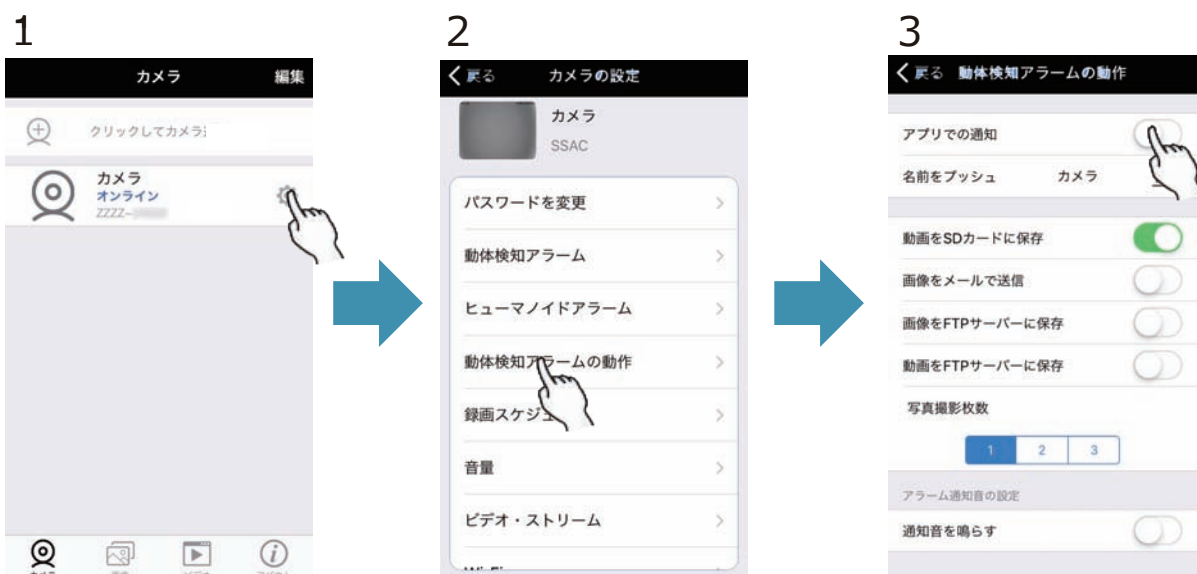
低：反応しにくい
高：反応しやすい



動体検知機能を利用する際は「動体検知アラーム」と「動体検知アラームの動作」を必ず設定してください。

動体検知アラームの動作

カメラの撮影範囲内で動きがあった際に、設定に応じた様々な動作を行わせることができます。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定より動体検知アラームの動作をタップします。

トグルボタンをスライドさせることで、各動作のオン/オフを行えます。

アプリでの通知

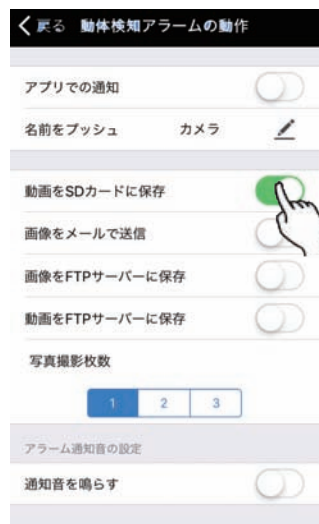


アプリでの通知をオンにすることで、動体検知が反応した際にスマートフォンへお知らせ通知が表示されます。



通知表示は、お使いのスマートフォンの機種により異なります。

動画をSDカードに保存



映像の録画を行う場合は、必ずmicroSDカード
(別売) をカメラへ挿入してください。
※最大128GBまで対応

動画をSDカードに保存を
オンにすることで、動体
検知が反応した際に、カ
メラに差し込んだmicro
SDカードへ録画を行いま
す。

画像をEメールで送信



Email送信を行う場合は、別途メール設定が必要と
なります。

画像をEmailで送信をオン
にすることで、動体検知
が反応した際に指定のメ
ールアドレスへ検知時の
映像を静止画撮影して送
信します。

画像をFTPサーバーに保存



FTPサーバーへのアップロードは別途設定が必要となります。

画像をFTPサーバーに保存をオンにすることで、動体検知が反応した際に指定したFTPサーバーへ静止画送信します。

動画をFTPサーバーに保存



FTPサーバーへのアップロードは別途設定が必要となります。

動画をFTPサーバーに保存をオンにすることで、動体検知が反応した際に指定したFTPサーバーへ動画を送信します。

スケジュール録画設定

連続での録画撮影を設定することができます。

1



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

2



カメラ設定より録画スケジュールをタップします。

3



ビデオファイルの長さを指定してください。

例：600秒を指定した場合は10分区切りでデータが作成されます。

4



録画を有効にするをオンにします。

5



スケジュール録画から常に録画するをタップします。

6



適用をタップすることで、連続録画が開始されます。

音声設定

カメラのマイク、スピーカーの設定を行います。
※本モデルでは使用しません。

1



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

2



カメラ設定よりAudio設定をタップします。

3

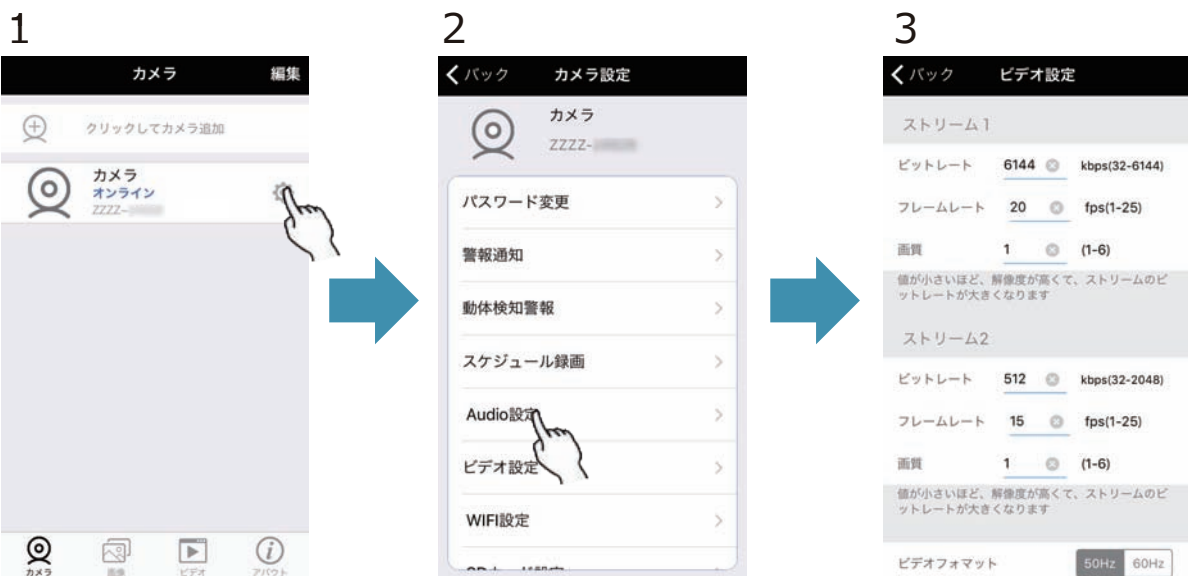


入力音量と出力音量をスライドして調整します。

※入力タイプは本モデルでは使用しません。

ビデオ設定

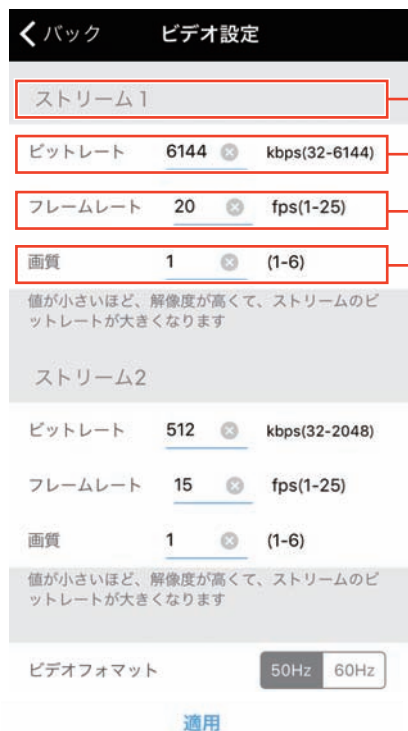
録画映像に関する各種設定を行います。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりビデオ設定をタップします。

ビデオ設定より録画映像に関する各種設定を変更できます。
設定内容は下記よりご確認ください。



メインストリーム時の設定を行います。

ビットレートの調整を行います。

ビットレート値が高い＝映像品質高 録画容量消費 大
ビットレート値が低い＝映像品質低 録画容量消費 低

フレームレートの設定を行います。

フレームレート値が高い＝映像が滑らか 録画容量消費 大
フレームレート値が低い＝映像がカクつく 録画容量消費 低

画質の設定を行います。

画質値が低い＝高画質 録画容量消費 大
画質値が高い＝低画質 録画容量消費 低

WIFI設定

WIFIに関する設定を行います。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりWIFI設定をタップします。

WIFI設定よりWIFIパスワードの変更、別のWIFIへの接続設定が行えます。



——— 現在接続中のWIFIパスワードを変更します。

——— 周辺のWIFIを検索し、パスワードを入力することで接続するWIFIを変更できます。



SDカード設定

カメラに挿入されているmicroSDカード情報の確認、SDカードのフォーマット（初期化）を行います。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりSDカード設定をタップします。

SDカード情報が表示され、SDカードフォーマットを行うことができます。



microSDカードの総容量が表示されます。

microSDカードの空き容量が表示されます。

microSDカードのフォーマット（初期化）を行います。

必読!

microSDカードをフォーマットした場合、記録した静止画、動画は全て削除されます。削除されたデータの復元は行えませんので、重要なデータは必ずパソコン等にバックアップを作成してください。

時間設定

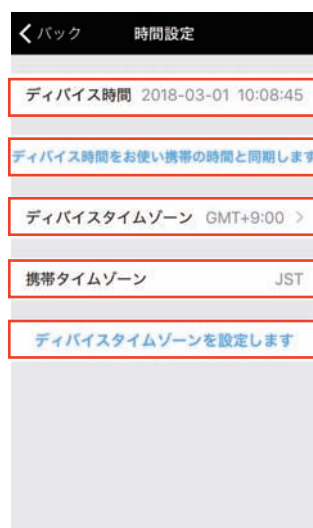
カメラ本体の時間設定を行います。記録した映像の証拠能力を高めるためにも、時間の設定は必ず行ってください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定より時間設定をタップします。

日時情報が表示されます。日時情報にずれがある場合は正確な日時を設定してください。



——— 現在カメラに設定されている日時が表示されます。

デバイス時間をお使い携帯の時間と同期します

——— お使いのスマートフォンに設定されている日時をカメラへ設定します。

デバイスタイムゾーン GMT+9:00 >

——— カメラに設定するタイムゾーンを選択できます。※日本 = +9:00

携帯タイムゾーン JST

——— お使いのスマートフォンに設定されているタイムゾーンが表示されます。

デバイスタイムゾーンを設定します

——— 選択したタイムゾーンをカメラに設定します。

忘れずに

タイムゾーン変更時は必ずデバイスタイムゾーンを設定します、をタップし、お使いの端末の日時情報をカメラに反映してください。

重要!

イタズラ等でカメラの電源が停止→再起動を行った場合は、日時設定が初期化されます。

上記の際は必ず日時情報の再設定を行ってください。

Email設定

動体検知が反応した時に、指定したアドレスへ撮影した静止画をメール送信します。
※メールサーバーはお客様にてご用意ください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりEmail設定をタップします。

各種情報を入力し、動体検知設定よりEmail送信をオンにすると動体検知時にメール送信が行われます。



The image shows the 'Email設定' (Email Settings) form with red boxes highlighting the following fields: SMTPサーバ, サーバポート, 暗号化接続, 認証, ユーザー名, パスワード, 受信アドレス, 送信アドレス, 件名, and 内容.

- SMTPサーバを指定します。
- ポートを指定します。
- 暗号方式を選択します。
- 認証のオン/オフを選択します。
- ユーザー名を入力します。
- パスワードを入力します。
- 受信するアドレスを入力します。
- 送信するアドレスを入力します。
- 送信するメールの件名を入力します。
- 入力した内容でメール送信が行えるかテストを行います。

確認!

入力内容に関しては、ご用意されたメールサーバー情報をご確認ください。

FTP設定

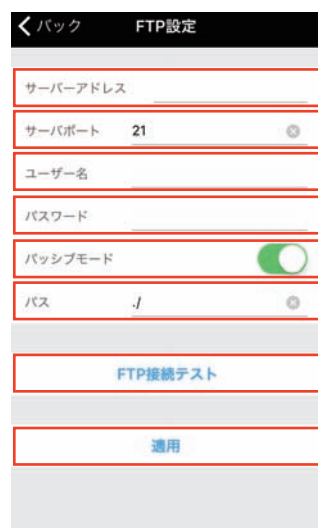
動体検知が反応した時に、指定したサーバーへ撮影した静止画/動画をアップロードします。※FTPサーバーはお客様にてご用意ください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりFTP設定をタップします。

各種情報を入力し、動体検知設定よりFTPにアップロードをオンにすると動体検知時にアップロードが行われます。



FTP設定

サーバーアドレス

サーバポート 21

ユーザー名

パスワード

パッシブモード ☒

パス .j

FTP接続テスト

適用

FTPサーバーアドレスを指定します。

ポートを指定します。

ユーザー名を入力します。

パスワードを入力します。

パッシブモードのオン/オフを選択します。

パスを入力します。

送信するアドレスを入力します。

入力した内容でメール送信が行えるかテストを行います。

確認!

入力内容に関しては、ご用意されたFTPサーバー情報をご確認ください。

システム設定

カメラ本体のシステム設定を行います。

△カメラリセット後は、再度カメラとの通信設定を行う必要があります。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりシステム設定をタップします。

カメラの再起動、カメラのリセット（工場出荷設定に戻す）を行えます。

i デバイス情報

カメラ本体の各種情報を確認できます。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりシステム設定をタップします。

カメラデバイスの情報が表示されます。

製品保証書

型番：

シリアル番号：

保証期間：

お買い上げ日：

お客様ご住所：

電話番号：

お客様氏名：

お取り扱い店

この製品は精密な検査を経て、お届けしておりますことを保証いたします。
正常なご利用状態で、万が一故障した場合は無償にて修理いたします。
但し、次のような場合は無料保証が適用されませんので、ご了承ください。

1. 使用上の不注意や過失、施工上のミス、改造を加えることによる故障または損傷
 2. 正規サービス店以外で修理されたことによる故障または損傷
 3. お買い上げ後の郵送、移動、落下等による故障または損傷
 4. 火災、地震、水害、その他天災などによる故障または損傷
 5. 本保証書のご提示がない場合
 6. 本保証書の所定事項未記入、あるいは軸を書き換えされている場合
- ※本製品に対するお問い合わせは販売店までお問い合わせください。

本製品の故障・損傷またはその使用中に生じた直接または、間接的な損害につきましては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。